

## 子どもの健康づくり連携事業〈専門医の派遣〉実践例

中学校④

### 〔専門医による講話〕

- 1 テーマ 「ライフプランに役立つ性の知識」
- 2 対象 3年生徒
- 3 専門医 林 淑子 医師  
(林内科・レディースクリニック)
- 4 実施月 10月
- 5 内容(キーワード)  
望まない妊娠・中絶・DV 関係・性感染症  
性被害・子宮頸がんワクチン・多様な性



### 評価(あてはまるものに○をつけ、理由を記入)

#### ①健康課題の解決について

- 有効だった  
有効でなかった

#### <その理由>

\* 高校進学を控えたこの時期に、専門医から性の正しい知識を聞いて、自分の生き方や体について考える良い機会となった。女子生徒は、妊娠や中絶についての関心が高かったようだ。

#### ②保健教育における校内連携について

- 有効だった  
有効でなかった

#### <その理由>

\* 今回、専門医より性に関する正しい知識を聞いたことにより、教師自身が性に関してより理解が深まり、生徒への指導がしやすくなった。

#### ③校外の関係機関等との連携について(派遣専門医を含む)

- 有効だった  
有効でなかった

#### <その理由>

\* 林先生とのつながりがより深くなり、性に関する問題等があった際に相談できる窓口が増えて良かった。また、婦人科の先生をより身近なものに感じる事ができたようである。

### 〔受講者の感想など〕

- 性感染症には、エイズや梅毒、性器クラミジア感染症など様々な種類があることがわかった。とても危険だと感じた。
- 今日話を聞いて、高校生で妊娠してしまうと自分の思い描くライフプランが送れなくなることがわかった。今日学んだ知識を忘れずに楽しい人生を送りたいと思う。



### 〔教科やその他の指導との関連性〕

- 1年生「思春期の体の変化」(保健体育) 2年生「男女交際のあり方」(学級活動)
- 3年生「性感染症」(保健体育) 道徳の授業でも生命尊重についての題材で学習している